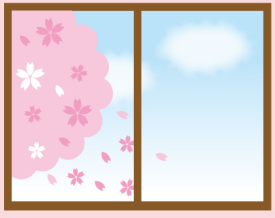
施工エリア：岡山市内 / 県東部 / 県西部 / 倉敷市内 / 県北部 / 県南部

平均坪単価：20万円台 / 30万円台 / 40万円台 / 50万円台 / 60万円台 / 70万円台

ひらお通信

窓の種類と特徴 vol.1



窓は室内に光を取り入れるためや換気、通風のために設けられる開口部のことをいいます。窓には、様々な開閉形式、取付け位置、サッシ、ガラスがあり、用途や部屋に合わせてこれらを組み合わせます。部屋の内と外を一体にするために開口部を大きく取る場合の窓、プライバシーを確保するために開口部を小さくする窓、外観のデザインに配慮した窓などがあり、用途に合わせて選びます。

引違い窓

ガラス戸をスライドして開閉する窓。どちらからでも開くことができる最も一般的な窓です。気密性はあまり良くない弱点があります。

横すべり出し窓

窓の横方向の上側を軸としてスライドし、下側を外に押し出して開閉する窓。直角近くまで開くので外側の掃除が容易です。

縦すべり出し窓

窓の縦方向の片側を軸としてスライドし、回転するように開閉する窓。直角近くまで開くので外側の掃除が容易です。

片開き窓

片側を固定し左右どちらか一方に開閉するガラス戸一枚の窓。開閉角度が調整でき、通風・採光に有効です。外開きと内開きがあります。

突き出し窓

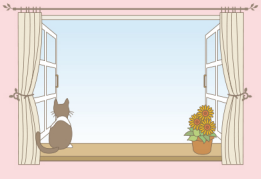
ガラス戸の上を軸に下部を外側に押し出すように開く窓。雨が直接室内に入り込まない利点があります。

内倒し窓

ガラス戸の下を軸に上側が室内側に倒して開く窓。不透明なガラスにすると、室内を覗かれにくい利点があります。

外倒し窓

ガラス戸の下を軸に上側が外側に倒して開く窓。高所に取り付ける場合が多く、開放用の引手を引くとダンパーの働きで、ガラス戸が外側に倒れます。外に向かって空気が流れやすいため、排煙や湿気をスムーズに外に逃がすことができますが、雨が室内に入りやすい難点があります。



今回ご紹介した窓はまだまだほんの一部です。
次号でも、もっといろいろある窓の種類をご紹介します!!

窓について気になることや、住まいのご相談などもお気軽に平尾建築までお電話ください!